令和８年１月定例

伊達市教育委員会　会議録

令和８年１月21日開催

令和８年１月定例伊達市教育委員会会議録

１　開催日時　令和８年１月21日（水）９時30分～10時32分

２　開催場所　伊達市役所東棟３階　庁議室

３　出席者　教育長　渡部　光毅
３番　宍戸　弘治　委員（教育長職務代理者）
１番　関根　勝富　委員
２番　貝羽　貴子　委員
４番　中野　昭子　委員

４　欠席委員　なし

５　説明のため出席した者

教育部長	佐々木　雅彦
教育総務課長	大波　哲也
生涯学習課長兼ふるさと会館長	田中　裕一郎
生涯学習課主幹（文化財担当）	今野　賀章
学校教育課長	平野　貴浩
学校給食センター所長	浅野　和典
こども部長	寺田　和也
こども未来課長	大波　浩之
ネウボラ推進課長兼こども家庭センター長	桃井　秀孝

６　本委員会書記

教育総務課総務企画係長	佐藤　尚美
教育総務課総務企画係主事	小野　琉登

７　日程１　開会

○渡部教育長　令和８年１月定例伊達市教育委員会会議を開会します。本日は全員出席しておりますので、会議が成立しております。また開会時刻は９時30分です。

８　日程２　会期の決定

○渡部教育長　日程２　会期決定。お諮りいたします。会期は本日21日、１日としたいと思います。異議ありませんか。

【委員より異議なしの声あり】

○渡部教育長　異議なしと認め、会期は本日21日、１日と決定します。

９　日程３　議事録署名委員の指名

○渡部教育長　日程３　議事録署名委員の指名。本日の議事録の署名は１番関根委員と２番貝羽委員にお願いします。

　また、12月定例会議の議事録は３番宍戸委員と４番中野委員に署名いただいておりますことをご報告いたします。

10　日程４　会議の進め方

○渡部教育長　日程４　会議の進め方、教育総務課長から説明願います。

○大波教育総務課長　本日の議事は、報告２件と議案３件の５案件です。

　「報告第１号　教育委員会事務局職員の人事異動について」及び「議案第１号　伊達市奨学資金貸付審査会委員の委嘱について」は、私から、「報告第２号　令和７年度伊達市一般会計補正予算（第９号）教育委員会分について」は、各担当課長から、「議案第２号　伊達市学校給食センター管理規則の一部を改正する規則について」は、学校給食センター所長から、「議案第３号　令和７年度伊達市教職員表彰及び児童生徒教育振興表彰について」は、学校教育課長から説明いたします。

11　日程５　傍聴の許可

○渡部教育長　日程５　傍聴の許可、傍聴希望の方はいますか。

○佐藤総務企画係長　いません。

12　日程６　議事

○渡部教育長　それでは、日程６　議事に移ります。

　「報告第１号　教育委員会事務局職員の人事異動について」、教育総務課長から説明をお願いします。

○大波教育総務課長　資料により説明

○渡部教育長　ただ今説明のあった、報告第１号について、委員の皆様の質疑をお願いします。ご意見のある方の発言をお願いします。

○渡部教育長　なければ質疑なしと認め、質疑を終結します。

　続いて「報告第２号　令和７年度伊達市一般会計補正予算（第９号）教育委員会分について」、各担当課長から説明をお願いします。

○大波こども未来課長　資料により説明

○桃井ネウボラ推進課長　資料により説明

○渡部教育長　なければ質疑なしと認め、質疑を終結します。
　続いて「議案第１号　伊達市奨学資金貸付審査会委員の委嘱について」、教育総務課長から説明をお願いします。

○大波教育総務課長　資料により説明

○渡部教育長　ただ今説明のあった、議案第１号について、委員の皆様の質疑をお願いします。ご意見のある方の発言をお願いします。

○宍戸委員　奨学資金制度についてです。伊達市では、給付型の奨学資金制度は実施していませんか。

○大波教育総務課長　現在は、貸与型の奨学資金制度のみ実施しています。

○宍戸委員　奨学資金を借りた後の返還が大変だという話をよく耳にします。自治体によっては、奨学資金の返還支援制度を実施している市もありますが、伊達市では将来的に同じような制度を実施する可能性はありますか。

○大波教育総務課長　他自治体でそのような制度があることは把握しています。今後可能性があれば、返還支援制度や給付型奨学資金制度等、検討していきたいと思っています。

○渡部教育長　その他、質疑がなければ質疑なしと認め、質疑を終結します。
　これより採決に入ります。本案は原案のとおり決することに異議ありませんか。

【委員より異議なしの声あり】

○渡部教育長　異議なしと認め、「議案第１号　伊達市奨学資金貸付審査会委員の委嘱について」は、原案のとおり可決されました。
　続いて「議案第２号　伊達市学校給食センター管理規則の一部を改正する規則について」、学校給食センター所長から説明をお願いします。

○浅野学校給食センター所長　資料により説明

○渡部教育長　ただ今説明のあった、議案第２号について、委員の皆様の質疑をお願いします。ご意見のある方の発言をお願いします。

なければ質疑なしと認め、質疑を終結します。
これより採決に入ります。本案は原案のとおり決することに異議ありませんか。

【委員より異議なしの声あり】

〇渡部教育長　異議なしと認め、「議案第２号　伊達市学校給食センター管理規則の一部を改正する規則について」は、原案のとおり可決されました。
続いて「議案第３号　令和７年度伊達市教職員表彰及び児童生徒教育振興表彰について」、学校教育課長から説明をお願いします。

〇平野学校教育課長　資料により説明

〇渡部教育長　ただ今説明のあった、議案第３号について、委員の皆様の質疑をお願いします。ご意見のある方の発言をお願いします。

なければ質疑なしと認め、質疑を終結します。
これより採決に入ります。本案は原案のとおり決することに異議ありませんか。

【委員より異議なしの声あり】

〇渡部教育長　異議なしと認め、「議案第３号　令和７年度伊達市教職員表彰及び児童生徒教育振興表彰について」は、原案のとおり可決されました。

13　日程７　協議

〇渡部教育長　続きまして、日程７　協議に移ります。本日は、委員の皆様から協議内容をいただいておりませんでしたが、何か提案はありませんか。

14　日程８　報告

〇渡部教育長　なければ続きまして、日程８　報告に移ります。
教育長報告資料に沿って報告いたします。

令和８年　１月定例教育委員会会議　教育長報告資料

１　各課からの報告
（１）学校教育課
〇伊達市民憲章作文コンクール授賞式
〇令和７年度　児童生徒肥満傾向児出現の割合
〇令和７年度　全国体力・運動能力調査結果
〇平野学校教育課長　資料により説明

２　その他
（１）１月教育長の部屋
（２）新聞記事等から
（３）その他
〇渡部教育長　ただ今報告のあったこのことについて、ご意見、ご質問のある方の発言をお願いします。

〇宍戸委員　市内中学校の野球部についてです。大会等に、単独で出場できる学校は梁川中学校のみですか。

〇平野学校教育課長　新人戦では梁川中学校のみでしたが、桃陵中学校などで野球部員数が増加しているため、来年度の単独出場校は増えるかもしれません。

〇関根委員　校長面接について、生徒にとって良い経験になったと記載があります。一部の学校で実施されているとのことですが、こういった良い取り組みであれば、他の学校でも同様に実施することで良い影響が広がるのではないかと思います。
　また、読書についてですが、先生からではなく生徒たちの方から週に１回読書を呼びかける雰囲気は、読書を習慣化する上で非常に効果的なのではないかと思いました。

〇平野学校教育課長　面接指導についてです。こちらの学校では校長先生が入試のための面接以外にも面接指導を実施しています。他の学校では入試前に、面接入試対策として一人ひとりに対する指導や話を聞くことを続けていますが、この学校のように、入試前の段階で面接指導を行い、生徒の話を聞く機会を設けるという取り組みは非常に良いことだと思ったため、こうした実践を広めていきたいと考えています。
　また、読書についても、委員よりこのような感想があったということを各学校へ伝えていきたいと思います。

〇貝羽委員　肥満傾向児出現の割合についてです。生活指導だけでは問題の解決には不十分な部分が多いのではないかと思います。例えば、体を自然に動かしたくなるような環境づくりや、家庭環境が子どもたちに与える影響も非常に大きいのではないかと感じています。そのため、多角的に考察する必要があると考えます。大人であれば、「食生活に気を付けましょう」や「意識して体を動かしましょう」といった指導を受ければある程度実践できるかもしれませんが、子どもたちにはそれをそのまま適用することは難しいのではないでしょうか。全国や県に比べて肥満傾向児出現の割合が高い理由を、専門家を交えてより深く分析する機会があると良いと思います。

○平野学校教育課長　貴重なご意見ありがとうございます。委員のおっしゃる通り、学校教育だけでなく、家庭内での食生活や登下校も含めた運動習慣が大きく影響しているのではないかと考えています。いただいたご意見を踏まえ、専門家を交えての分析も検討したいと思います。

○渡部教育長　小学校に上がる前、幼稚園等での肥満の傾向はどうですか。

○大波こども未来課長　情報を持ち合わせていませんでした。

○渡部教育長　幼児期のうちの食生活は、成長後の食生活にも大きくかかわる部分だと思います。小中学校だけでなく、幼稚園等でも調査を行っていただければと思います。

○宍戸委員　肥満は、特に大震災以降から続く福島県全体の問題だと思います。
　また、学校教育だけでなく、食塩消費量が多いことも影響していると考えられます。食塩消費量が多かった秋田県が、総力戦で減塩に成功したように、学校や教育委員会だけでなく市長部局、伊達市だけでなく県全体が連携して肥満解消に取り組んでいければ良いと思います。

○中野委員　スポーツ振興公社で、誰でも参加できる運動教室を開催していると耳にしましたが、それを幼稚園や小学校で開催するのはどうでしょうか。具体的には、スポーツ振興公社から指導員を派遣して、休み時間に運動教室を開いていただけると良いと思いました。

○田中生涯学習課長　スポーツ振興公社から指導員を派遣する取り組みの実現には、まだ時間がかかると思います。
　一方で、スクールコミュニティにおいては、ボランティアの方々が昼休みや休み時間に、子どもたちの見守りをしながら、運動には至らないものの、さまざまな遊びや活動を通じて協力していただいている場面があります。
　また、放課後児童クラブと連携してスポーツ教室等への誘導を行っています。

○渡部教育長　次に、（２）各教育委員の皆様からの報告に移ります。
　報告のある委員の方の発言をお願いします。

　なければ、次に、（３）議会報告について、担当部長から報告をお願いします。

○佐々木教育部長　資料により説明
○寺田こども部長　資料により説明

○渡部教育長　ただ今報告のあったこのことについて、ご意見、ご質問のある方の発言をお願いします。

○宍戸委員　ヤングケアラーの対象は高校生も含まれていると思います。小中学生であれば、学校と連携して調査が可能ですが、中学校を卒業した子どもたちの実態はどのように調査していますか。

○桃井ネウボラ推進課長　市内の小中学校在学中にヤングケアラーであると判断された子どもたちには、高校と連携しながら支援を行っています。しかし、高校への直接的な調査は実施していないため、新たにヤングケアラーを把握することができていない状況です。

○渡部教育長　実際に高校でヤングケアラーの調査を行っているという情報はお持ちですか。

○宍戸委員　恐らく実施していると思いますが、ぜひ聞いてみようと思います。

○渡部教育長　伊達高等学校へ通学している生徒全員が伊達市内の生徒というわけではないため、調査が難しいのが現状です。実施するとなれば、県高校教育課のお力添えが必要になってくるのかもしれません。アンケートを含めヤングケアラーの調査方法については今後研究していきたいと思います。
　アンケート調査によりヤングケアラーであると判断された生徒数は少ないですが、実際はもっといるのではないかという意見もあるため、内容の改善を検討しています。

○宍戸委員　現在、ヤングケアラーの対象になる市内の児童生徒はどのくらい把握していますか。

○平野学校教育課長　令和７年度は１名でした。先ほど教育長もおっしゃっていた通り、実際はもっといるのではないかという意見があるため、毎日の観察等丁寧に行っていきたいと思います。

15　日程９　その他

○渡部教育長　なければ、次に、日程９　その他に移ります。
　その他、何かご報告等ある方の発言をお願いします。

　なければ、次に、教育委員会の行事報告、予定表について、教育総務課長からお願いします。

○大波教育総務課長　資料により説明

〇渡部教育長　ただ今報告ありました件について、ご質問、ご意見ありましたらお願いします。

16　日程10　閉会　10時32分

〇渡部教育長　本日の１月定例教育委員会会議は、10時32分で終了します。

上記記録の正確なことを認め、ここに署名する。

令和８年１月21日

議事録署名人

１番委員

＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

２番委員

＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

議事録調製者　教育総務課総務企画係主事　小野　琉登